

おおむらゆでピープロジェクト 農林水産大臣賞受賞

大村市青年農業者会は、全国青年農業者会議2020の地域活動部門で「守れ！故郷の誇り ～おおむらゆでピープロジェクト」を発表し、最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。令和元年度に予定されていた本大会は、新型コロナウイルスの影響で1年延期となり、2年度にリモートでの開催となりました。

ゆでピーは大村市の名物ですが、原料の落花生の生産量は年々減少しており、H29年度から落花生の生産量増加を目指しプロジェクトが始動しました。プロジェクト活動は徐々に発展を続け、規格外品をパンやアイスに活用することで収益化したり、福祉事業所に作業委託する農福連携などに取組み、地域に根付いた活動を行ったことが今回の評価につながりました。

今年度は会員各々の経営に農福連携を取り入れ、所属する部会への波及を目標としています。今後もさらなるご活躍を期待しています。



発表動画のURL

<https://youtu.be/iAQ5b7gLvU>

かこい 園初喜さん・みやこさん御夫妻が第50回日本農業賞優秀賞を受賞 諫早地域普及課

日本放送協会や全国農業協同組合中央会等の主催による「第50回日本農業賞」において、諫早市飯盛町の園初喜さん・みやこさん御夫妻が、個別経営部門の優秀賞を受賞されました。

本賞は、意欲的に経営や技術の改善に取組み、地域農業の発展にも貢献している個別経営と集団組織等を表彰するものです。

園さん御夫妻は、積極的に農地集積や機械化体系の導入に取組むとともに、JA作業受託組織を活用し、現在は冬にんじん+春ばれいしょの組合せで作付面積約10haの大規模経営を実現されました。

さらに、地力向上に努め、播種や植付前の丁寧な圃場準備、適期作業等により単収はもとより秀品率も高く、その経営は地域のモデルとなっていることに加え、土地改良区理事やにんじん部会長として基

盤整備の推進及び作業受託組織の育成、選果場の整備、にんじん収穫機の導入などに大きく貢献されたことが高く評価されました。

今後のさらなるご活躍を期待しています。



受賞された園初喜さん、みやこさん御夫妻

わたしたち農業がんばっています!!

長崎地域普及課

～新規就農者 平田 大輝さん～

今回ご紹介する平田大輝さん(23歳)は、長与町で果樹経営を頑張っている若手経営者です。

高校卒業後、青果市場に2年間勤務されましたが、市場勤務の中で多くの生産者と関わるうちに、「自分も良いみかんを栽培し、消費者に届けたい」と想い、就農を決意したそうです。

平成30年度に県就農相談センターの技術習得支援研修を受講し、令和元年度に、親から1.8haのみかん園を譲り受け、新技術導入にも積極的に取り組んでいます。将来的には機械化や雇用も入れながら、5ha規模での果樹経営を目標としています。

尊敬するご両親や、地域の生産者の皆さんに負け

ないような、高品質で高単価を上げられる果樹経営者になりたいと日々努力されています。

4Hクラブ等に参加されたことで、経営内容の違う仲間たちとの交流ができ、若手経営者としてさらなるパワーアップが期待されています。



平田 大輝さん